

再処理・リサイクル部会
平成 30 年度 第 2 回運営小委員会 議事録

1. 日時：平成 30 年 7 月 25 日（水） 13：30～15：30
2. 場所：JAEA 東京事務所（内幸町） 20 階 第 4 会議室
3. 出席者：森田部会長、中村副部会長、魚住委員、岡村(信)委員、岡村(泰)委員、川久保委員、佐々木委員、三倉委員、佐藤委員、津幡委員、野上委員、山本委員、渡邊（記録）

4. 配布資料：

- 資料 2-1 平成 30 年度 第 2 回会合 議事次第
- 資料 2-2 平成 30 年度 第 1 回運営小委員会 議事録
- 資料 2-3 IPRC2018 若手発表者の支援について
- 資料 2-4 平成 30 年度 部会賞について
- 資料 2-5 第 35 回全体会議 資料案
- 資料 2-6 原子力学会誌「アトモス」への寄稿のお願い
- 資料 2-7 再処理施設に係る講習会について
- 資料 2-8 部会セミナー会場候補の検討
- 資料 2-9 部会等運営委員会の報告
- 資料 2-10 2019 年 春の年会の企画セッション案

5. 議事概要

5. 1 前回議事録について（報告者：森田部会長）

- ・前回議事録は公開済みであることが報告された。（資料 2-2）
- ・追加コメント等なし。

5. 2 夏期セミナーについて（報告者：津幡委員、岡村(信)委員）

- ・開催案内が公開済みであることが津幡委員より報告された。
- ・参加申し込み状況および旅費支援への申し込み状況が岡村(信)委員より報告された。

5. 3 IPRC2018 若手発表者の支援について（説明者：津幡委員）

- ・IPRC2018 の準備状況が津幡委員より説明された。（資料 2-3）
- ・若手への参加費・旅費支援について議論し、下記のようにすることが決定された。
 - ・一般・学生とも部会員を支援対象とする。（部会の活動であるので部会員を対象とする。対象者を広げるため学生のみ原子力学会員（非部会員）を対象とする案も出されたが、学生の部会登録費は無料なため、一般・学生ともに部会員を対象とすることとした。）
 - ・支援額の上限は一般・学生ともに 10 万円とする。
 - ・一般は 30 才以下、学生は年齢制限なしとする。

5. 4 部会賞について（説明者：渡邊委員）

- ・部会賞に関する事項が渡邊委員より説明された。(資料 2-4)
- ・今年度の表彰委員会委員長を福井大学／有田裕二先生とすることが承認された。

5. 5 部会全体会議の資料案について (説明者：津幡委員)

- ・部会全体会議の発表スライドの構成案が津幡委員より説明された。(資料 2-5)
- ・部会賞募集予定の説明を加えることとなった。
- ・クリーンアップ分科会の活動報告については三倉委員が内容確認することとなった。

5. 6 「アトモス」への寄稿について (説明者：森田部会長)

- ・原子力学会誌の特集号への寄稿依頼について森田部会長から説明あり。(資料 2-6)
- ・執筆者の人選に関して議論を行い、再処理・リサイクル部会からの推薦という観点で再処理工場関係の方、学生の視点を考慮できるという観点で大学の先生にお願いする方針となった。

5. 7 再処理に係る講習会について (説明者：森田部会長)

- ・原子力学会標準委員会から発行された「再処理施設における原子力安全の基本的考え方について」に関し、その講習会の案内が森田部会長から紹介された。(資料 2-7)

5. 8 部会セミナーについて (説明者：山本委員)

- ・今年度の部会セミナーの会場候補案が山本委員より説明された (資料 2-8)
- ・会場については、東大の山上会館を第一候補とする。
- ・開催時期は 12 月 3 日の週または 10 日の週とする。
- ・部会セミナーのテーマについては継続して議論する。

5. 9 部会等運営委員の報告について (報告者：魚住委員)

- ・部会等運営委員会での議論の内容が魚住委員から報告された。(資料 2-9)

5. 10 企画セッションについて (説明者：魚住委員)

- ・2019 年春の年會に提案する企画セッションのテーマ案が魚住委員より説明された。(資料 2-10)

5. 11 その他

- ・次回の運営小委員会は 10 月を予定する。

以上